

# Press Release



2024年11月18日  
トランスコスモス株式会社

## トランスコスモス、クリエイティブとテクノロジーの融合、次世代のマーケティングをクリエイティブ視点で研究し、実践する自主創造型ラボ「aTable(アターブル)」発足

アートディレクター 千原徹也氏とともに新たなクリエイティブを創造

トランスコスモスは、次世代のマーケティングソリューションをクリエイティブ視点で研究・実践するラボ「aTable(アターブル)」を発足しました。設立にあたり、アートディレクターの千原徹也氏(株式会社れもんらいふ代表)と協業し、クリエイティブの新しい可能性を探求します。



### 【背景と目的】

現代のビジネス環境では、生活者の価値観やライフスタイルの多様化、Cookie 規制などによるプライバシー保護の強化が進み、従来のマーケティング手法に変革が求められています。AI 技術の進化により、データ分析やパーソナライズされた施策が精緻なターゲティングを実現する一方で、AI を活用したクリエイティブの重要性も高まっています。また、膨大なデータをもとにした生活者の行動分析とインサイト提供により、クリエイティブ制作は根本から変革を迎え、縦型動画など新しい広告形式に対するパフォーマンスの最適化が進んでいます。

「aTable(アターブル)」は、カルチャー、クリエイティブ、メディア、テクノロジー(生成 AI など)の真価を徹底的に探究、生活者とのエンゲージメントを強化、顧客のビジネス成果を最大化すべく新しいサービス・ソリューションの開発と提供を目指します。まずは、生活者により密接になっている縦型ショート動画に関する調査や研究結果をはじめ、さまざまなテーマに対し積極的に発信し、次世代のマーケターやクリエイターの育成にも力を入れながら、新たな時代のマーケティングをリードしていきます。

### 【千原徹也氏との協業】

今回の「aTable(アターブル)」の設立にあたっては、アートディレクターであり、株式会社れもんらいふ代表の千原徹也氏が協業パートナーとなります。千原氏は、広告・ブランディング・MV・CM・さらには映画制作まで幅広い分野で活躍しており、そのクリエイティビティが aTable の中心的な役割を担います。

### 千原徹也氏 コメント

クリエイティブという言葉、仕事は、AIに淘汰され、効率とコンプライアンスのなかで、威力を失っていくのか。そこに抗うべく立ち上がったチームだとも思います。楽しいとか、頑張るとか、イケるとか、なんかいい！とか言ってこそ、そこにクリエイティブが生まれるってことを証明していきます。

### 【クリエイティブラボの取り組み】

常識にとらわれず、ニュートラルなアプローチから大胆なアイデアを次々に生み出し、新たな価値を創造のために以下を重点に取り組みます。

- **戦略とクリエイティブの融合**

広告やメディアの効果を高めるため、メディア特性に最適な戦略・戦術を研究・実践。戦略とクリエイティブを密接に連携させたコンテンツ制作を行い、縦型ショート動画をはじめとする最新のフォーマットにも対応できる新たなフレームワークを開発する。

- **クリエイティブテクノロジーの革新**

最新の AI クリエイティブテクノロジーを積極的に活用、生活者の潜在的なニーズや行動パターンを明確にし、それを基にクリエイティブの可能性を追求する。

- **次世代マーケター&クリエイターの育成**

aTable は、クリエイティブ・メディア・テクノロジーの先端を走るプロフェッショナルが集う拠点として、次世代マーケターやクリエイターの育成にも力を入れる。さらに、特定の領域やテーマに関する探究結果を発信し、業界全体の成長にも貢献していく。

### 【今後の展望】

トランスコスモスは「aTable」を通じて、クリエイティブの可能性を最大限に引き出し、マーケティング&コミュニケーションの新しいスタンダードを築くことを目指します。今後の活動にぜひご期待ください。

### 【aTable メンバー】

千原 徹也/佐々木 憲一/谷岡 昌珠 他

### 【千原徹也 プロフィール】



アートディレクター／株式会社れもんらいふ代表

1975 年京都府生まれ。

2011 年に、デザイン会社「れもんらいふ」を設立。

広告(H&M や、日清カップヌードル×ラフォーレ原宿他)ブランディング(ウンナナクール他)、CD ジャケット(桑田佳祐「がらくた」や、吉澤嘉代子他)ドラマ制作、MV、CM 制作など、さまざまなジャンルのデザインを手掛ける。東京応援ロゴ「KISS,TOKYO」発起人、富士吉田市の地方創生など活動は多岐に渡る。そして長年の夢、映画監督としての作品「アイスクリームフィーバー」が 2023 年 7 月に公開。

2024 年には、東急プラザ原宿「ハラカド」に、事務所を移転させ、オープンな場所でのコミュニティ、ショップ、スクールなどが融合した新しい形のデザイン会社に取り組んでいる。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

### (トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 35 の国と地域・182 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 46 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)